

令和7年度 市民アンケート調査結果（中間報告）

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「第3次男女共同参画プラン・ふくつ」（仮称）の策定にあたり、市民を対象として男女共同参画社会に関する意識と実態を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的として実施した。

2. 調査項目（別紙調査票参照）

- (1) 福津市での暮らしについて
- (2) 男女共同参画について
- (3) あなたご自身のことやご家族のことについて

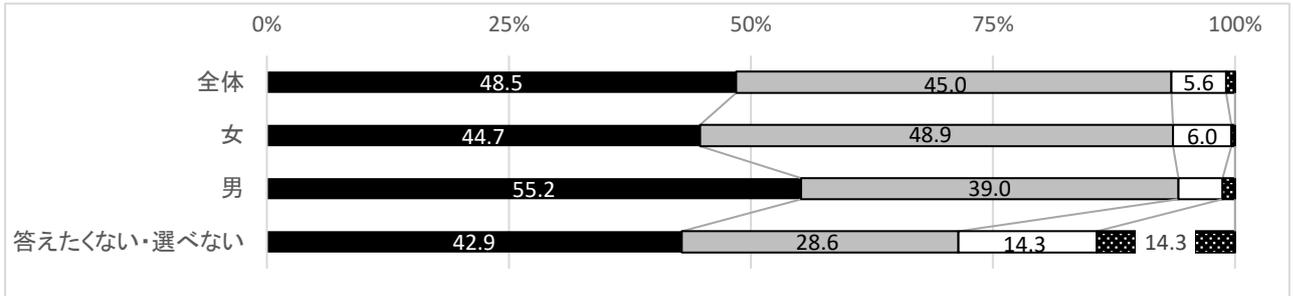
3. 調査の性格

- (1) 調査地域 福津市全域
- (2) 調査対象者 2,000人（18歳以上65歳未満の男女）
- (3) 回収率 有効回答数 427人
有効回収率 21.4%
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (5) 調査方法 ウェブ回答（郵送法にも対応）
- (6) 調査期間 令和7年10月3日～令和7年10月20日
- (7) 調査企画 福津市 市民生活部男女共同参画推進室
- (8) 調査実施機関 福津市 市民生活部男女共同参画推進室
- (9) 調査結果の分析と監修

福津市での暮らしについておたずねします。

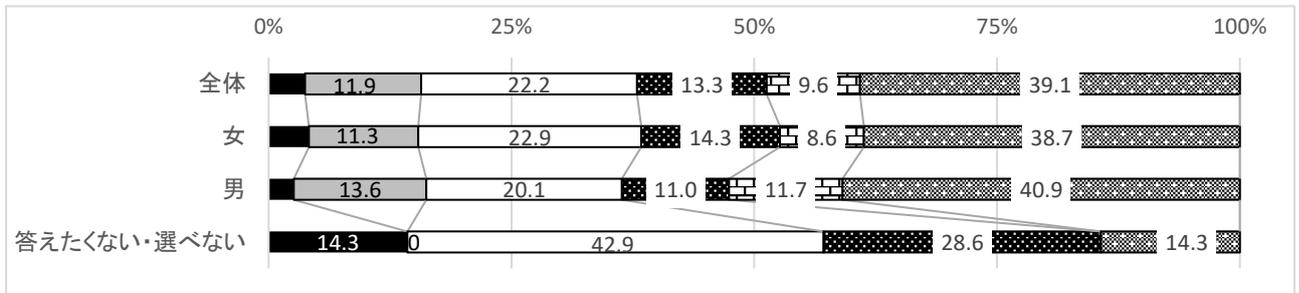
問1 あなたは、福津市に住みたいと思いますか。あてはまるものを一つだけ選んでください。

- 1 住みたい
- 2 どちらかといえば住みたい
- 3 どちらかといえば住みたくない
- 4 住みたくない



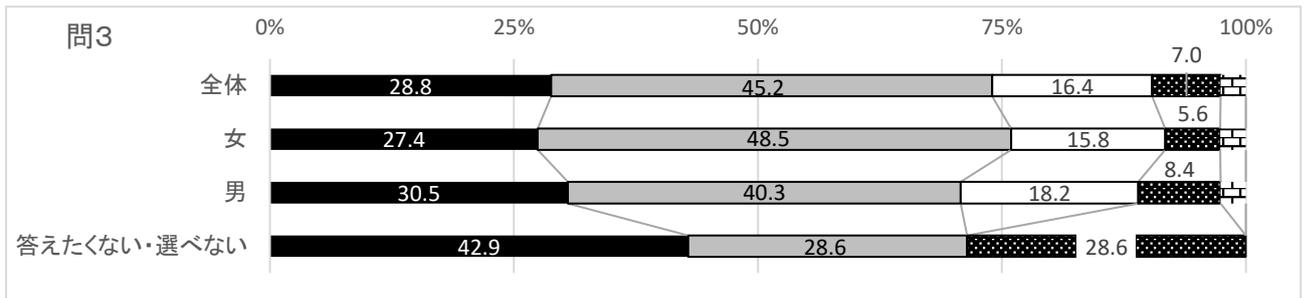
問2 あなたが福津市に住んでいる年数は、通算で何年になりますか。あてはまるものを一つだけ選んでください。

- 1 1年未満
- 2 1年以上5年未満
- 3 5年以上10年未満
- 4 10年以上15年未満
- 5 15年以上20年未満
- 6 20年以上



問3 あなたは現在、自分らしく生活できていると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

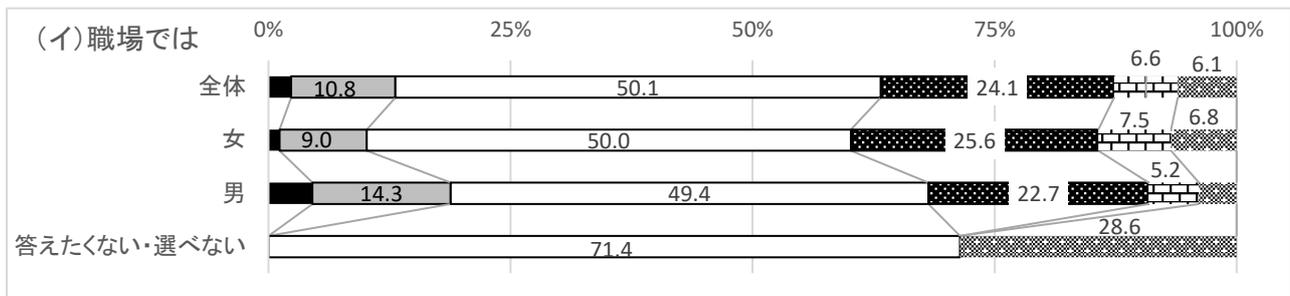
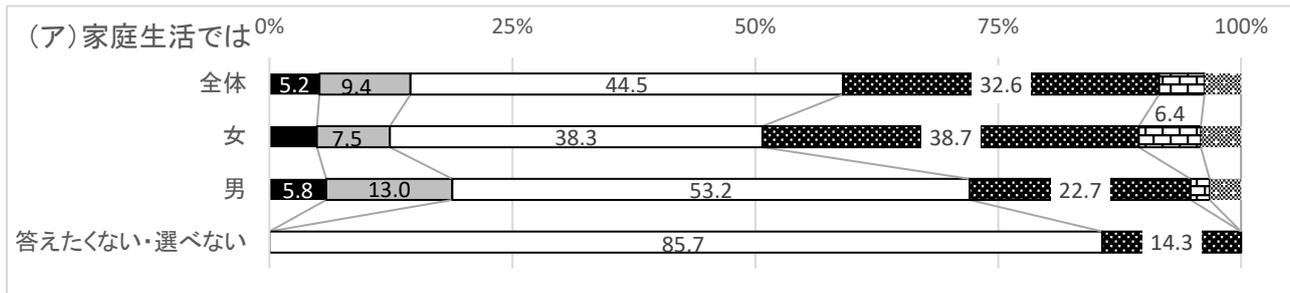
- 1 そう思う 
- 2 どちらかといえばそう思う 
- 3 どちらともいえない 
- 4 どちらかといえばそう思わない 
- 5 そう思わない 

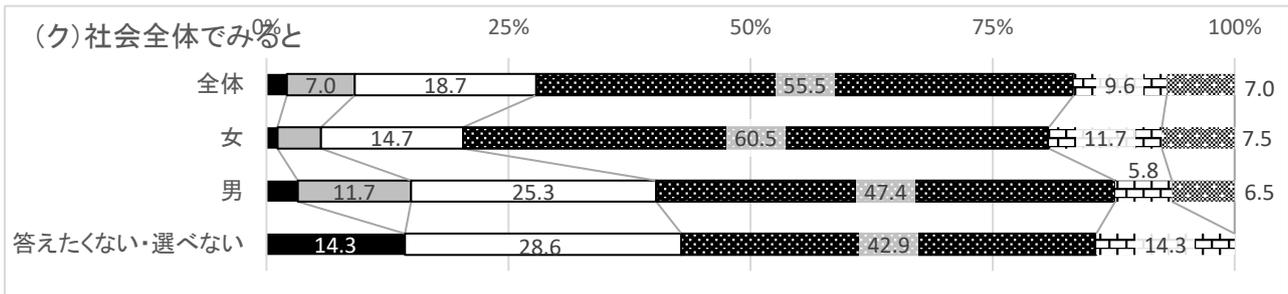
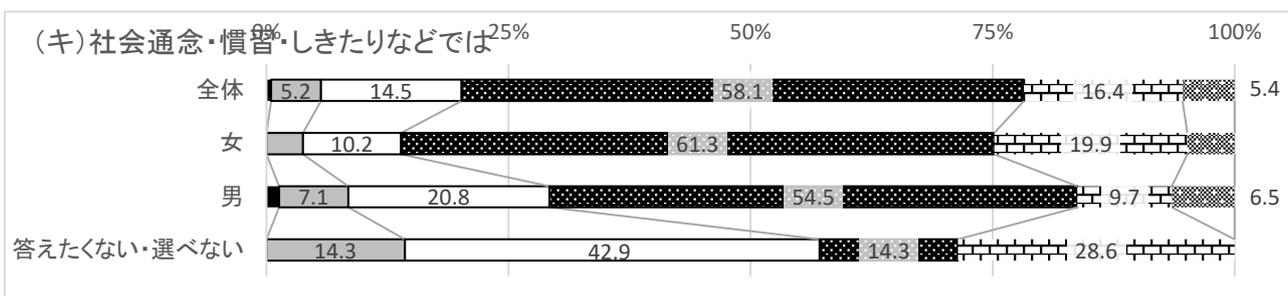
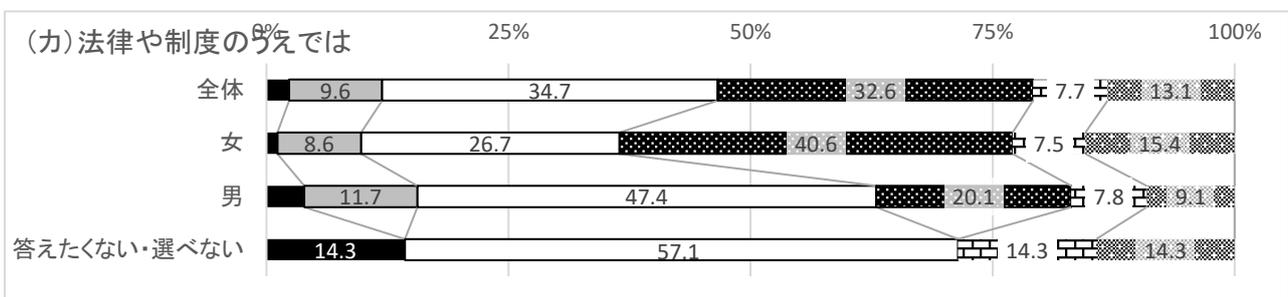
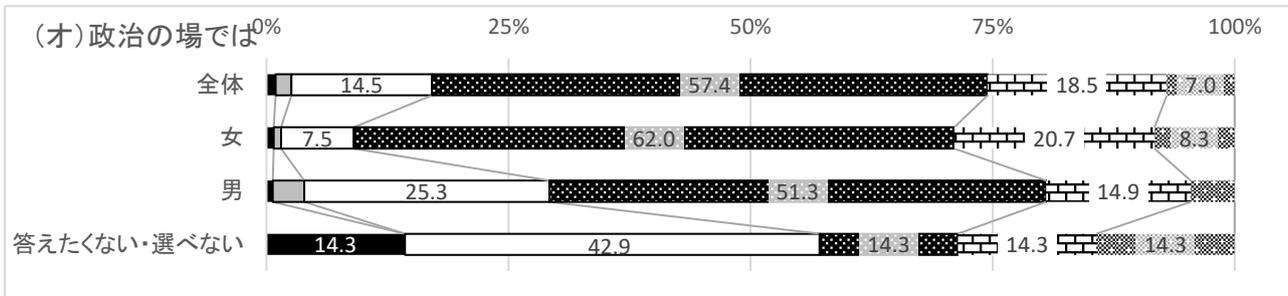
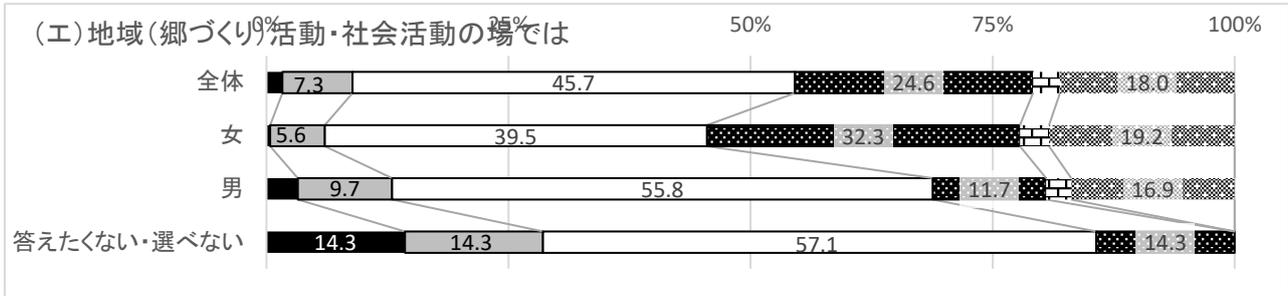


男女共同参画社会についておたずねします。

問4 あなたは、次にあげるような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。(ア)～(ク)の各分野についてあなたの考えに最も近いものを一つずつ選んでください。

	■ 優遇されている 女性の方が	■ 優遇されている 女性の方が どちらかといえば	□ 平等である	■ 優遇されている 男性の方が どちらかといえば	■ 優遇されている 男性の方が	■ わからない
(ア) 家庭生活では	1	2	3	4	5	6
(イ) 職場では	1	2	3	4	5	6
(ウ) 学校教育の場では	1	2	3	4	5	6
(エ) 地域(郷づくり)活動・社会活動の場では	1	2	3	4	5	6
(オ) 政治の場では	1	2	3	4	5	6
(カ) 法律や制度のうえでは	1	2	3	4	5	6
(キ) 社会通念・慣習・しきたりなどでは	1	2	3	4	5	6
(ク) 社会全体でみると	1	2	3	4	5	6





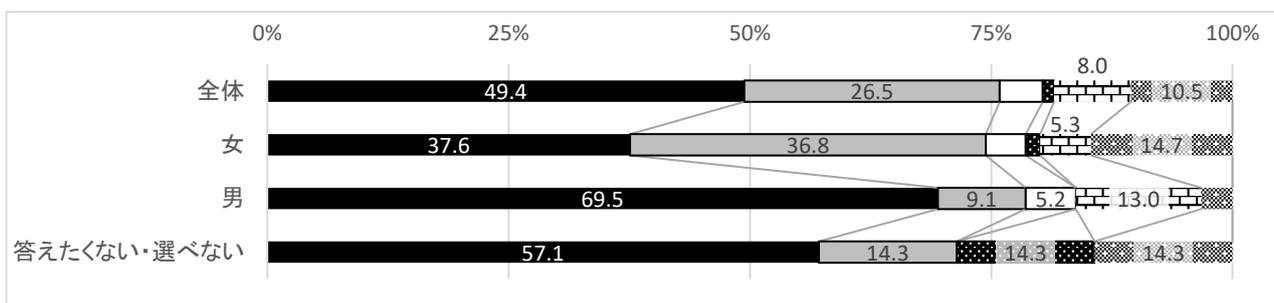
問5 一般的に「女性が職業を持つ」ことについて、あなたはどうお考えですか。あなたの考えに最も近いものを一つだけ選んでください。

- 1 ずっと職業を持っている方がよい
- 2 結婚するまでは職業を持ち、あとは持たない方がよい
- 3 子どもができるまで職業を持ち、あとは持たない方がよい
- 4 子どもができたら職業を中断し、子どもに手がかからなくなって再び持つ方がよい
- 5 女性は職業を持たない方がよい
- 6 その他（具体的に： _____）



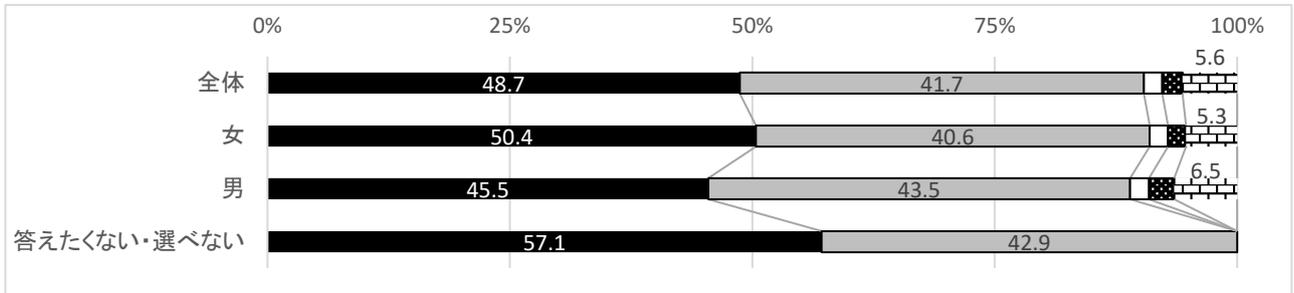
問6 現在の主な就業状況について、あなたにあてはまるものを一つだけ選んでください。

- 1 正社員・正職員
- 2 パートタイマー・アルバイト（学生アルバイト）
- 3 契約社員
- 4 派遣社員
- 5 自営業・会社経営
- 6 働いていない



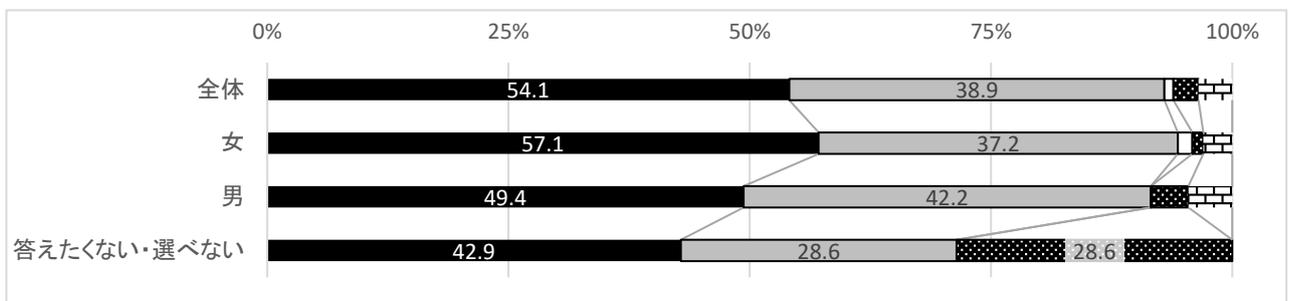
問7 育児を行うために、法律に基づき育児休業・子の看護休暇を取得できる制度があります。あなたは、男性が、この制度を活用することについてどう思いますか。あてはまるものを一つだけ選んでください。

- 1 男性も育児・子の看護休暇を積極的に取るべきである
- 2 男性も育児・子の看護休暇を取ることは賛成だが、現実的には取りづらいと思う
- 3 男性が育児休業・子の看護休暇を取る必要はない
- 4 わからない
- 5 その他（具体的に：)



問8 家族の介護を行うために、法律に基づき介護休業を取得できる制度があります。あなたは、男性が、この制度を活用することについてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1 男性も介護休業を積極的に取るべきである
- 2 男性も介護休業を取ることは賛成だが、現実的には取りづらいと思う
- 3 男性が介護休業を取る必要はない
- 4 わからない
- 5 その他（具体的に：)

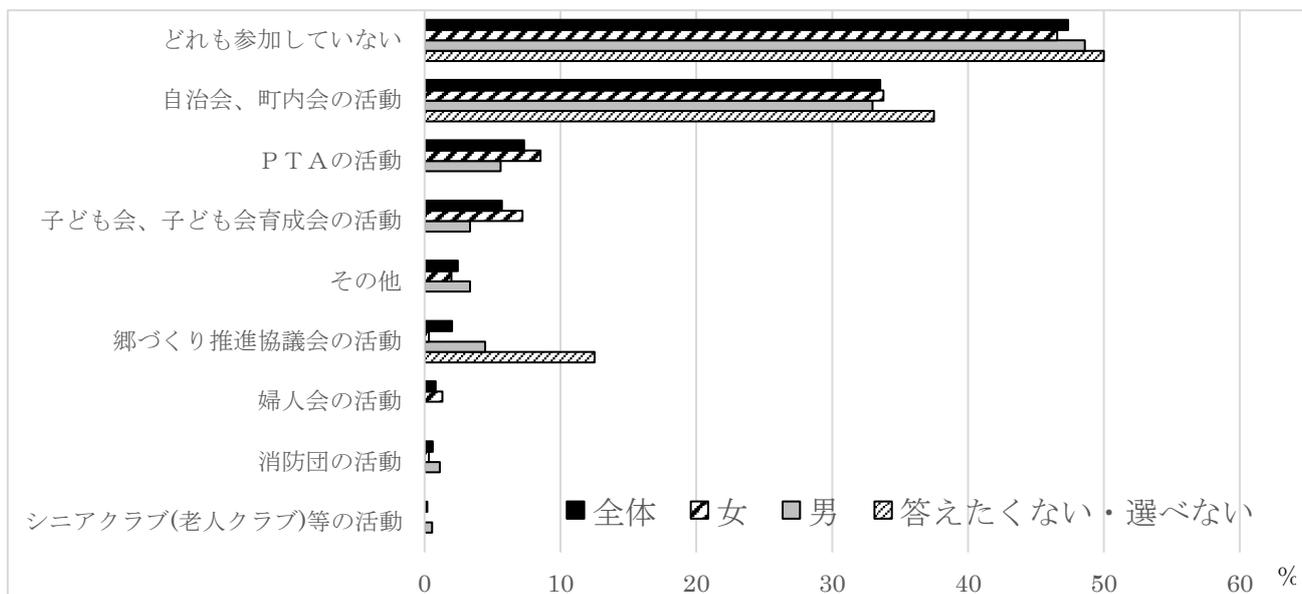


問9 あなたは、現在、次にあげる団体が行う活動に参加していますか。参加しているものをすべて選んでください。

- 1 自治会、町内会の活動
- 2 郷づくり推進協議会の活動
- 3 子ども会、子ども会育成会の活動
- 4 婦人会の活動
- 5 シニアクラブ(老人クラブ)等の活動
- 6 PTAの活動
- 7 消防団の活動

8 どれも参加していない

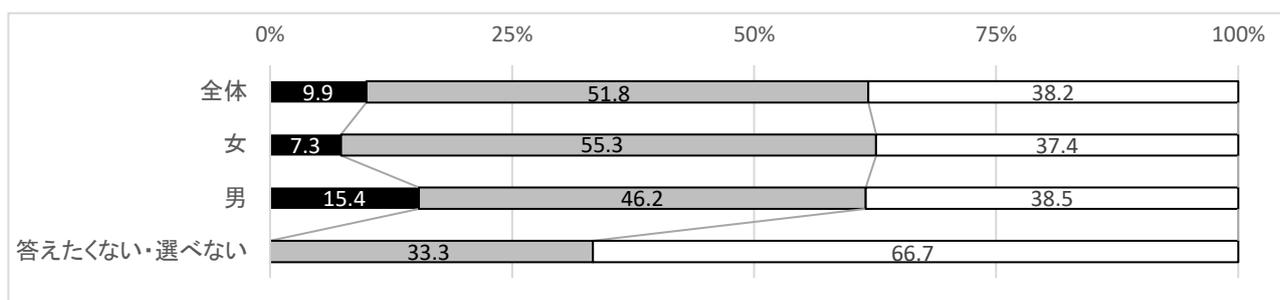
9 その他（具体的に： _____）



《問9で8以外を選択された方におたずねします》

問10 現在参加している、あるいは今後参加する団体において、あなたが役職のトップに就くことを推薦されたり、指名されたりした場合、あなたは引き受けますか。

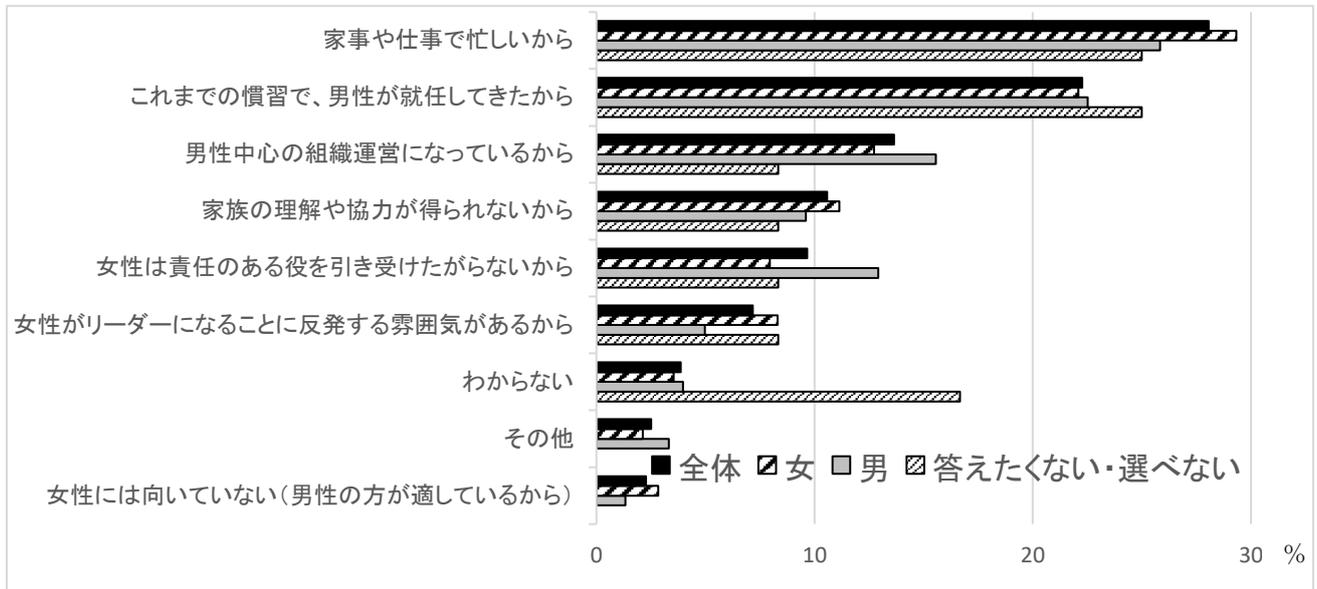
- 1 引き受ける
- 2 断る
- 3 わからない



問11 現在福津市では、自治会長、PTA会長などへの女性の就任状況は1割未満となっています。あなたは、地域における活動に女性のリーダーが少ない理由は何だと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。

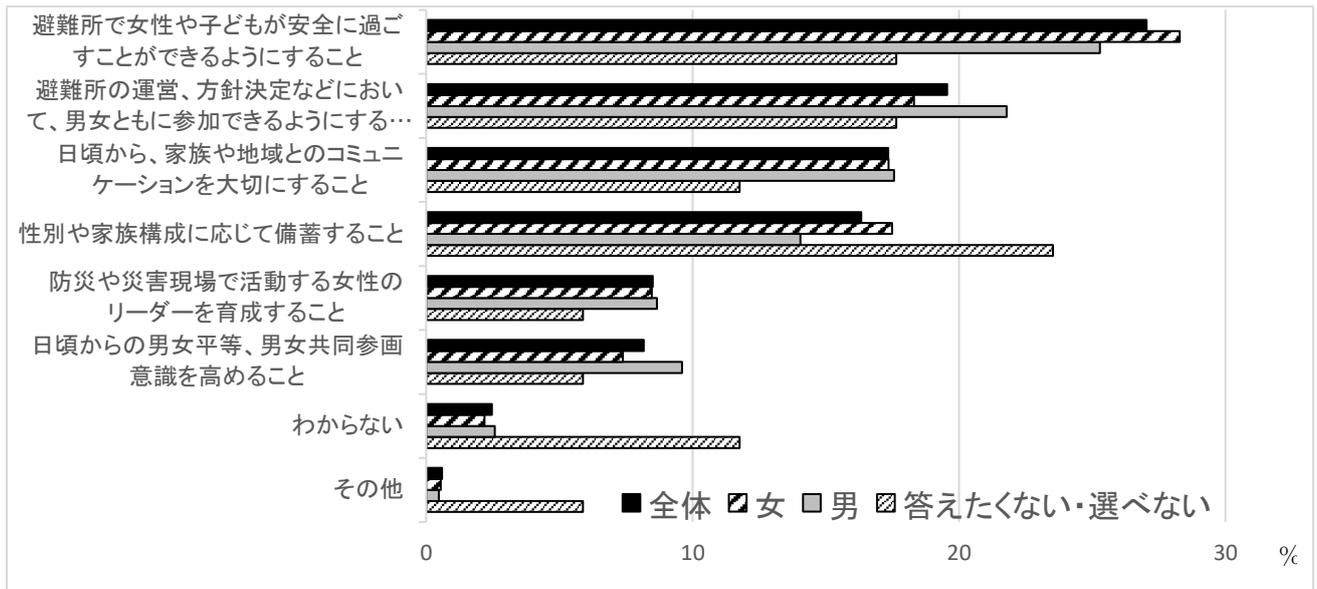
- 1 家事や仕事で忙しいから
- 2 女性には向いていない（男性の方が適しているから）
- 3 これまでの慣習で、男性が就任してきたから
- 4 女性がリーダーになることに反発する雰囲気があるから

- 5 女性は責任のある役を引き受けたがらないから
- 6 男性中心の組織運営になっているから
- 7 家族の理解や協力が得られないから
- 8 わからない
- 9 その他（具体的に： _____)



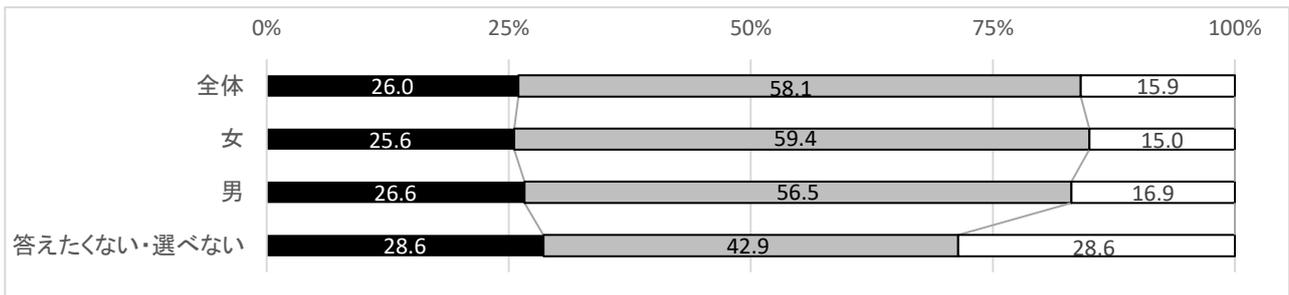
問12 東日本大震災や熊本地震など、これまでの大規模災害時には、女性や子育て家庭ならではの問題や困難が多く生じています。あなたは、これらの問題や困難に備えるために、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 避難所の運営、方針決定などにおいて、男女ともに参加できるようにすること
- 2 性別や家族構成に応じて備蓄すること
- 3 避難所で女性や子どもが安全に過ごすことができるようにすること
- 4 防災や災害現場で活動する女性のリーダーを育成すること
- 5 日頃から、家族や地域とのコミュニケーションを大切にすること
- 6 日頃からの男女平等、男女共同参画意識を高めること
- 7 わからない
- 8 その他（具体的に： _____)



問13 あなたは結婚（婚姻届を出していない「事実婚」を含む）していますか。

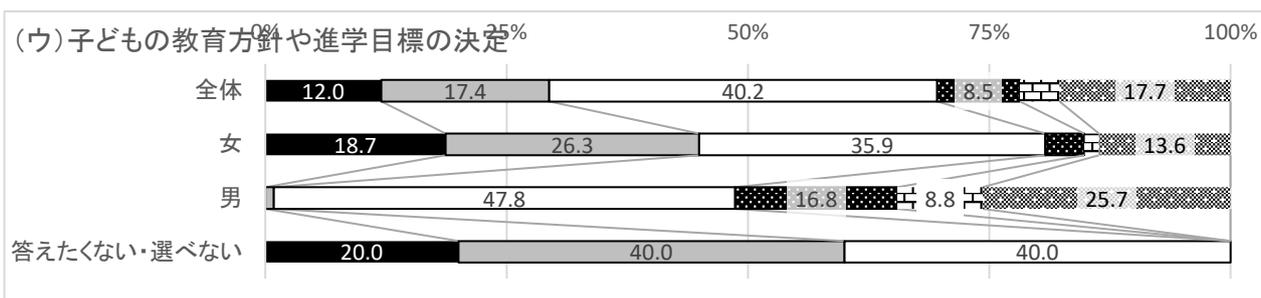
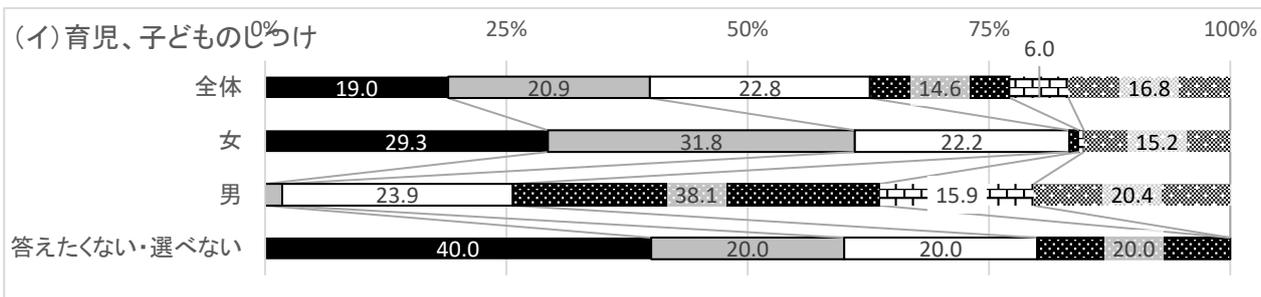
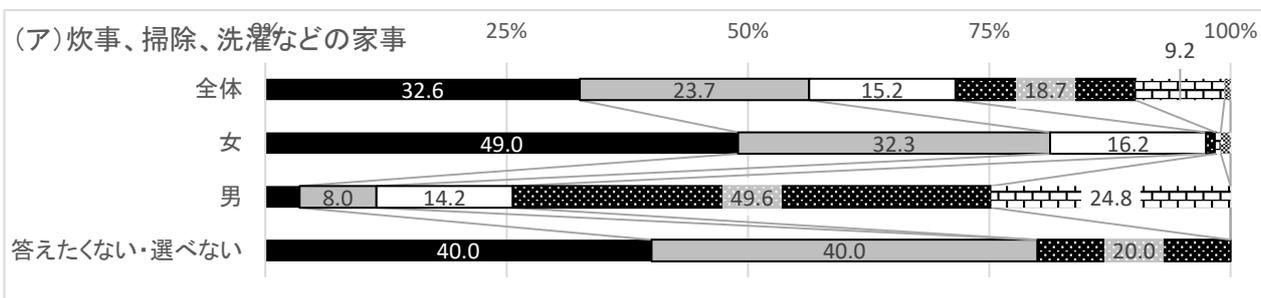
- 1 配偶者・パートナーはいない ⇒ 問18へ
- 2 配偶者・パートナーがいる（共働き）
- 3 配偶者・パートナーがいる（共働きではない）

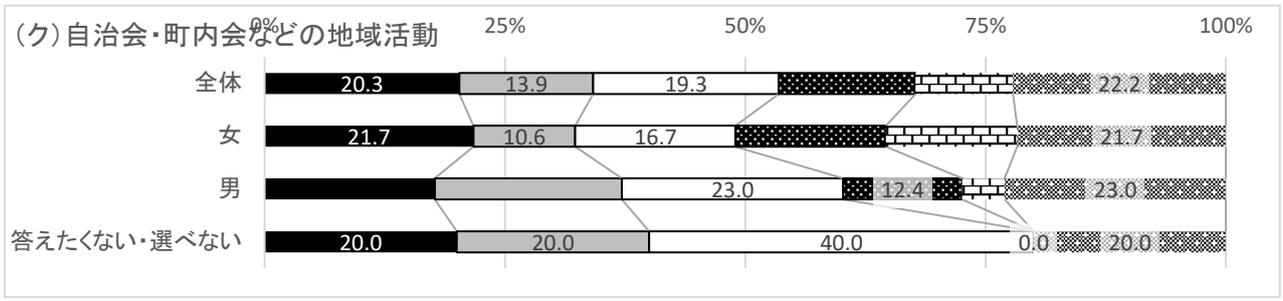
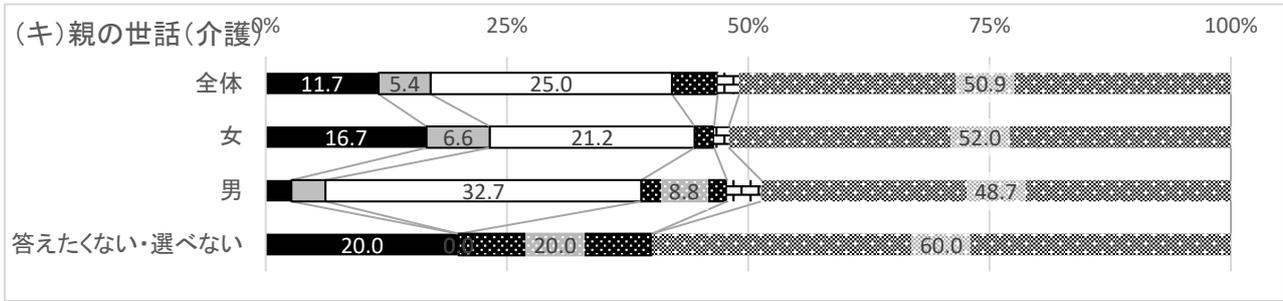
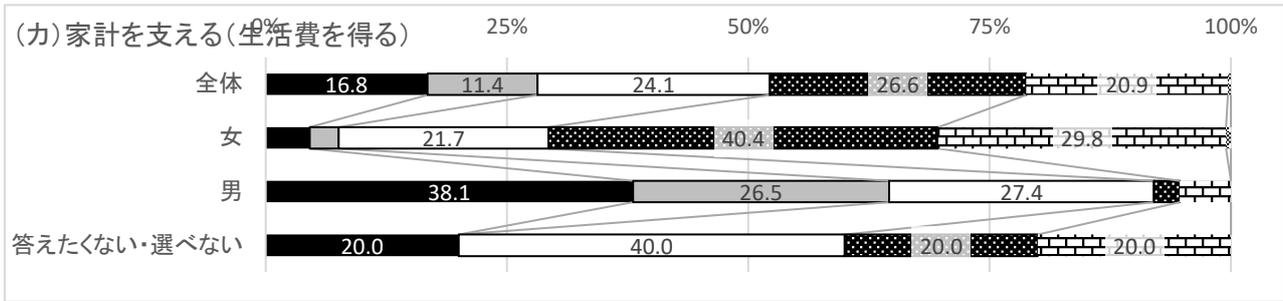
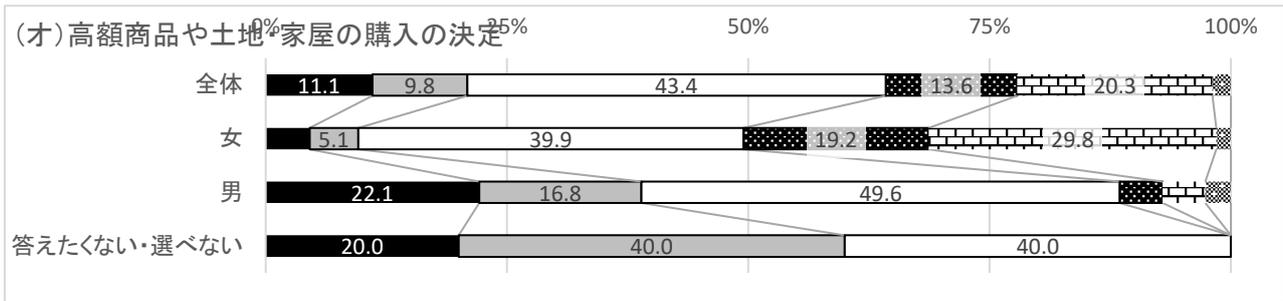
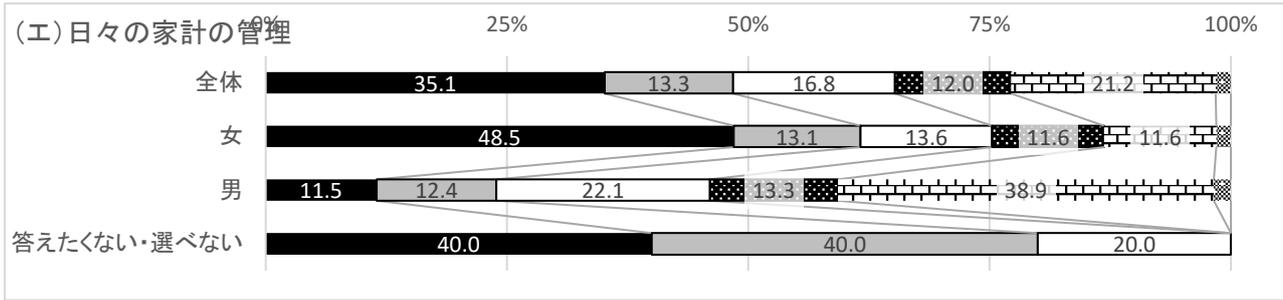


《現在、配偶者・パートナーがいる方におたずねします》

問14 あなたのご家庭では、次にあげるような家庭内の仕事を、主にどなたがしていますか。(ア)～(ク)のそれぞれについて、最もあてはまるものを1つずつ選んでください。

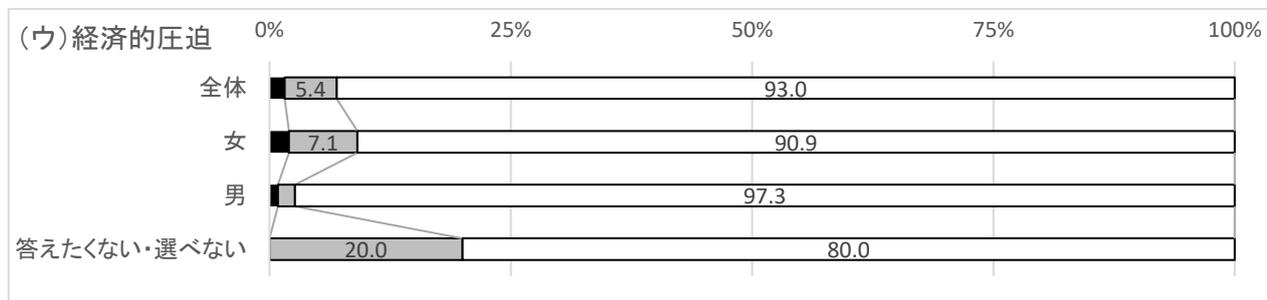
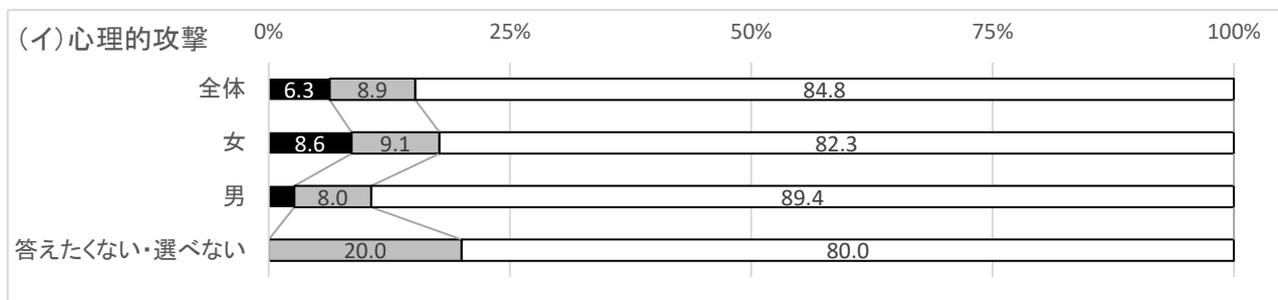
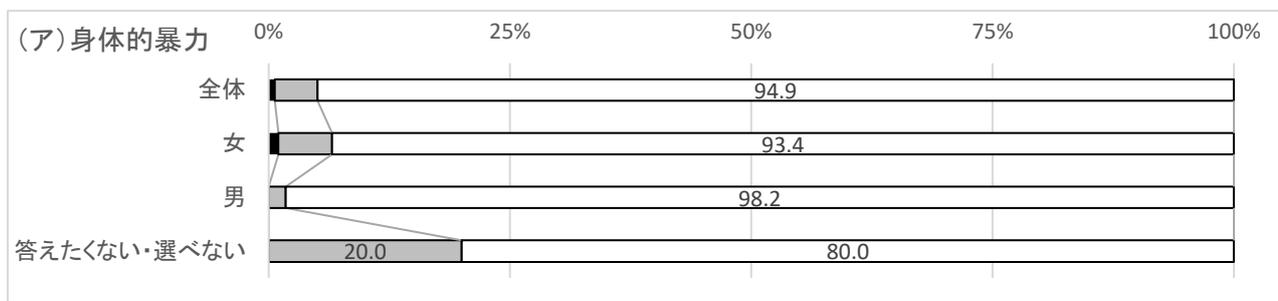
	■	■	□	■	■	■
	主に自分	一部を分担 パートナーが	主に自分、 パートナーが	担 同じ程度に分	一部を分担 主にパート	主にパート
(ア) 炊事、掃除、洗濯などの家事	1	2	3	4	5	6
(イ) 育児、子どものしつけ	1	2	3	4	5	6
(ウ) 子どもの教育方針や進学目標の決定	1	2	3	4	5	6
(エ) 日々の家計の管理	1	2	3	4	5	6
(オ) 高額商品や土地・家屋の購入の決定	1	2	3	4	5	6
(カ) 家計を支える(生活費を得る)	1	2	3	4	5	6
(キ) 親の世話(介護)	1	2	3	4	5	6
(ク) 自治会・町内会などの地域活動	1	2	3	4	5	6

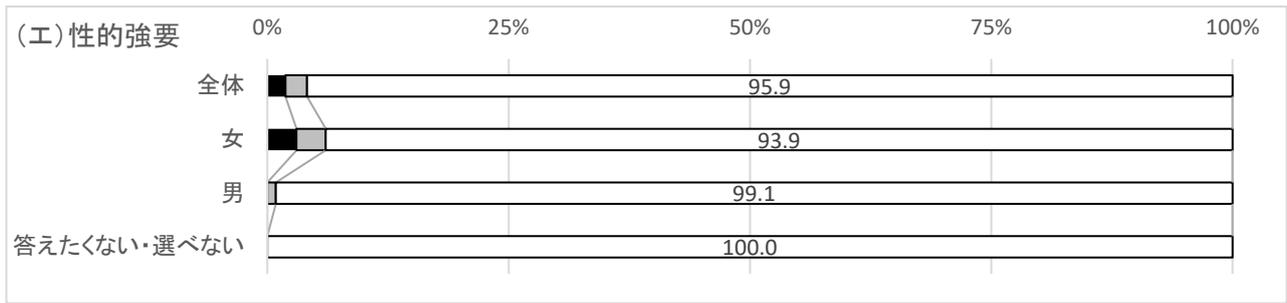




問15 あなたは、この3年間に配偶者・パートナー（夫・妻・恋人）から次の（ア）～（エ）のような暴力を受けたことがありますか。（（ア）～（エ）のそれぞれについて、最もあてはまるものを1つずつ選んでください）

	■	■	□
	あ 何 つ 度 た も	あ 1 、 あ っ た 2 度	な ま い っ た く
（ア）身体的暴力（なぐる、物を投げつけるなど）	1	2	3
（イ）心理的攻撃（無視などの精神的嫌がらせ、恐怖を感じるなど）	1	2	3
（ウ）経済的圧迫（生活費を渡さない、あなたに借金させるなど）	1	2	3
（エ）性的強要（性的行為の強要、避妊に協力しないなど）	1	2	3

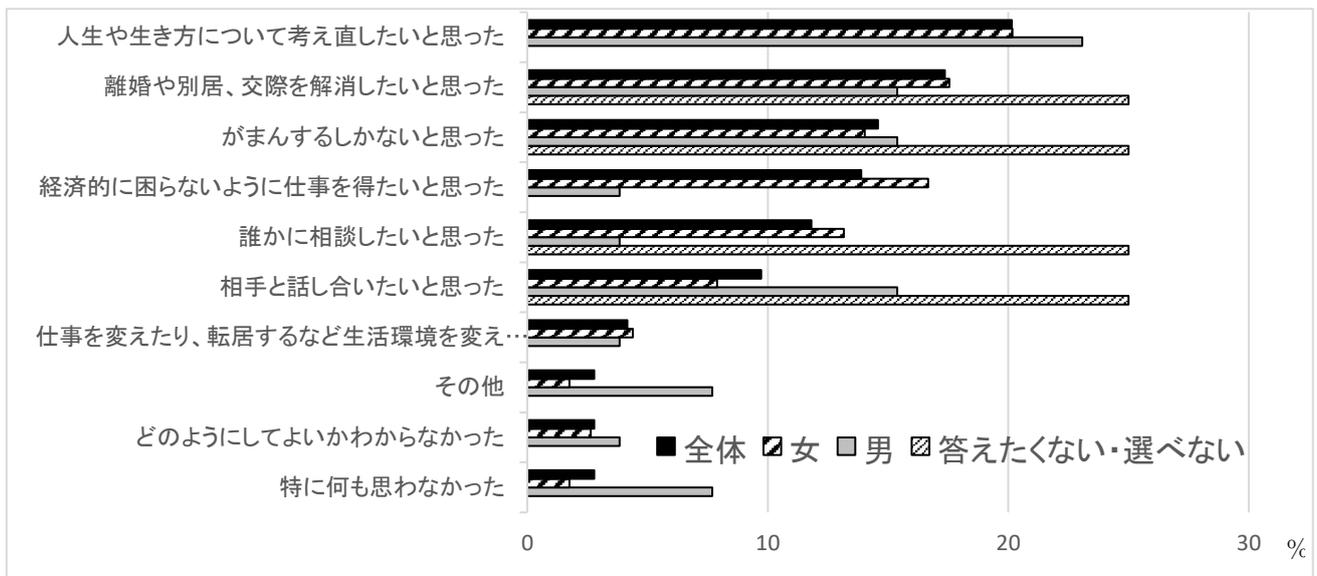




「問15でひとつでも「1」「2」と回答した方におたずねします」

問16 問15の行為をされたとき、あなたはどのようにしたいと思いましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

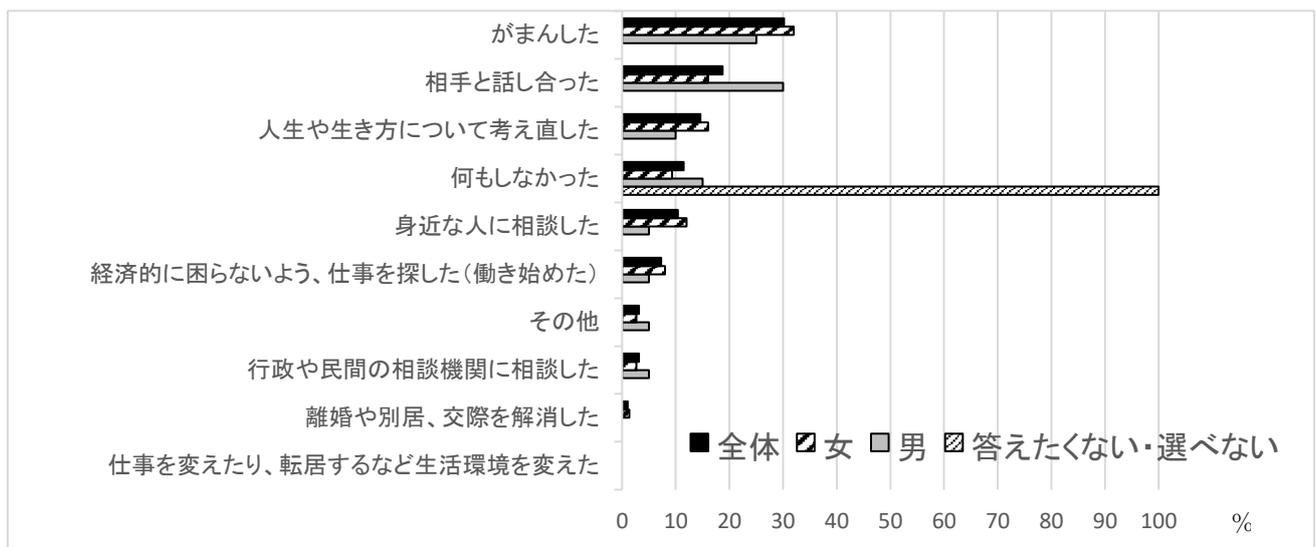
- 1 がまんするしかないと思った
- 2 誰かに相談したいと思った
- 3 相手と話し合いたいと思った
- 4 離婚や別居、交際を解消したいと思った
- 5 経済的に困らないように仕事を得たいと思った
- 6 仕事を変えたり、転居するなど生活環境を変えたいと思った
- 7 人生や生き方について考え直したいと思った
- 8 特に何も思わなかった
- 9 どのようにしてよいかわからなかった
- 10 その他（具体的に： _____）



《問15でひとつでも「1」「2」と回答した方におたずねします》

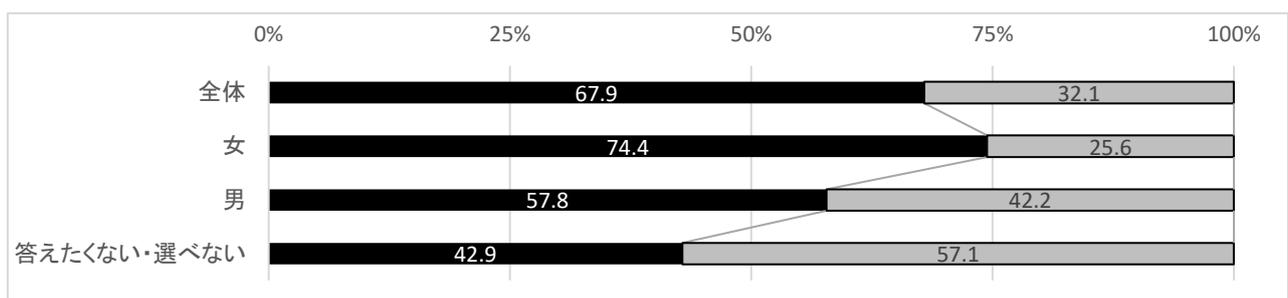
問17 問15の行為をされたとき、実際には、どのように行動しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 がまんした
- 2 身近な人に相談した
- 3 行政や民間の相談機関に相談した
- 4 相手と話し合った
- 5 離婚や別居、交際を解消した
- 6 経済的に困らないよう、仕事を探した（働き始めた）
- 7 仕事を変えたり、転居するなど生活環境を変えた
- 8 人生や生き方について考え直した
- 9 何もしなかった
- 10 その他（具体的に： _____）



問18 あなたは、配偶者・パートナーからの暴力について相談できる窓口があることを知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない

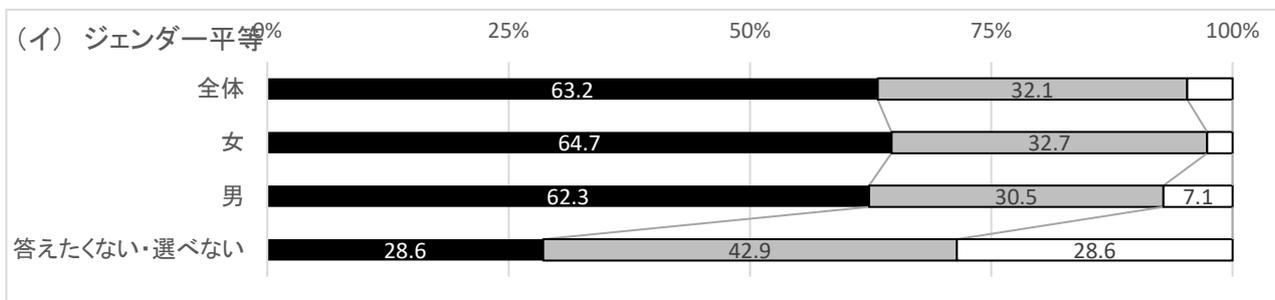
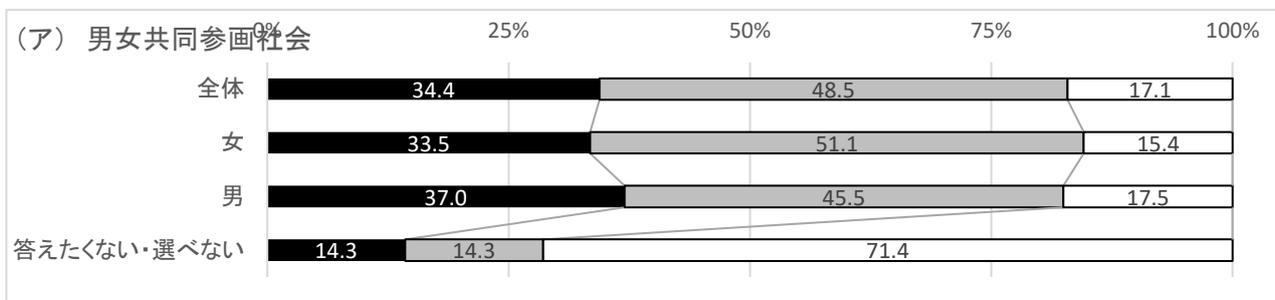


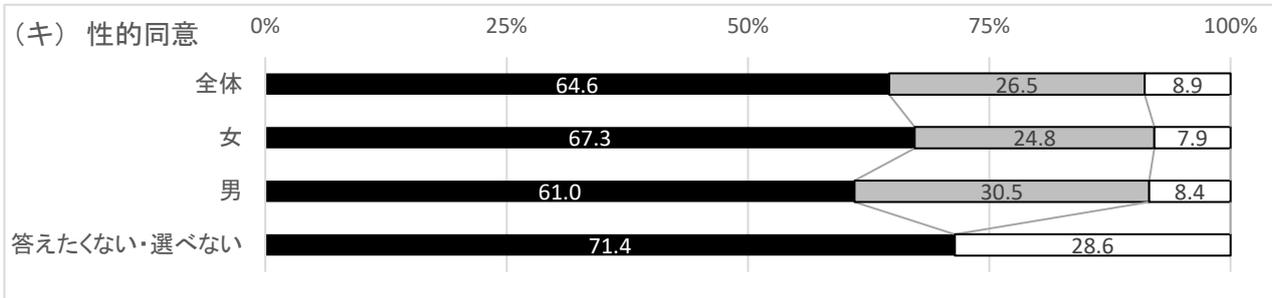
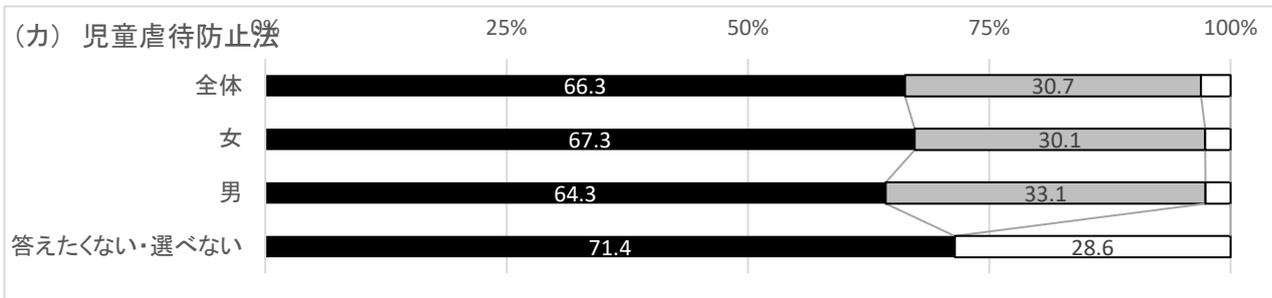
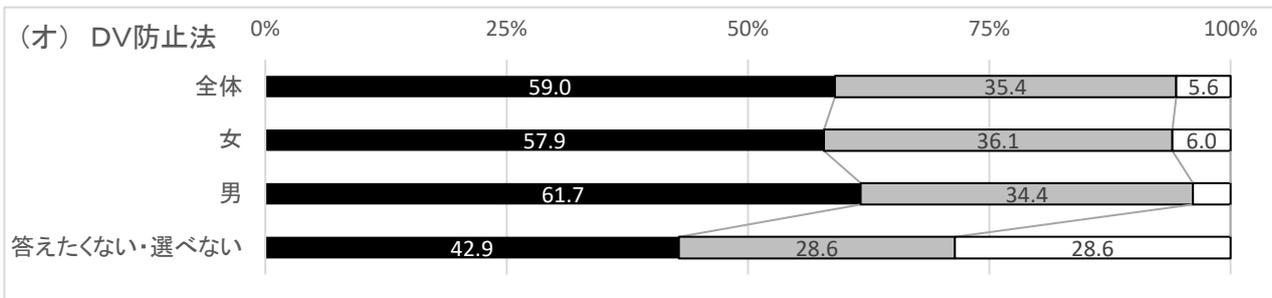
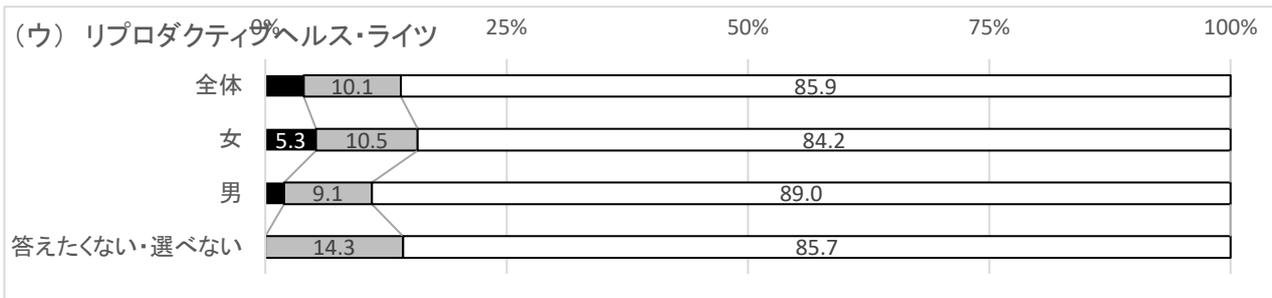
問19 次の言葉や施策について、あなたはどの程度知っていますか。(ア)～(サ)のそれぞれの項目についてあてはまるものを1つずつ選んでください。

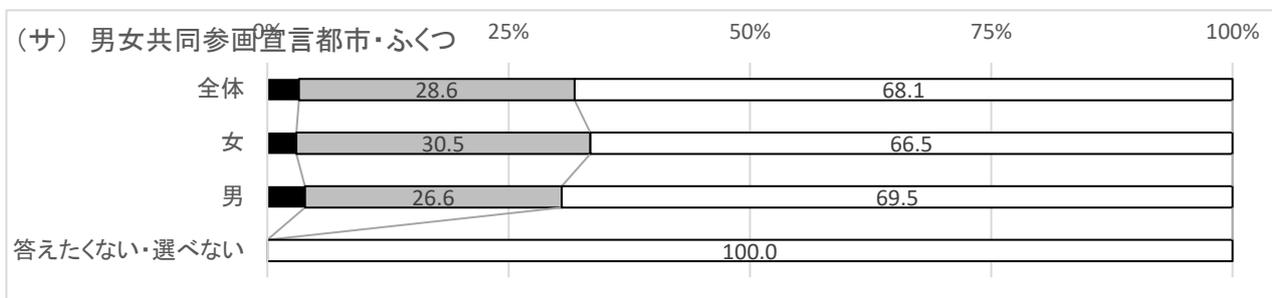
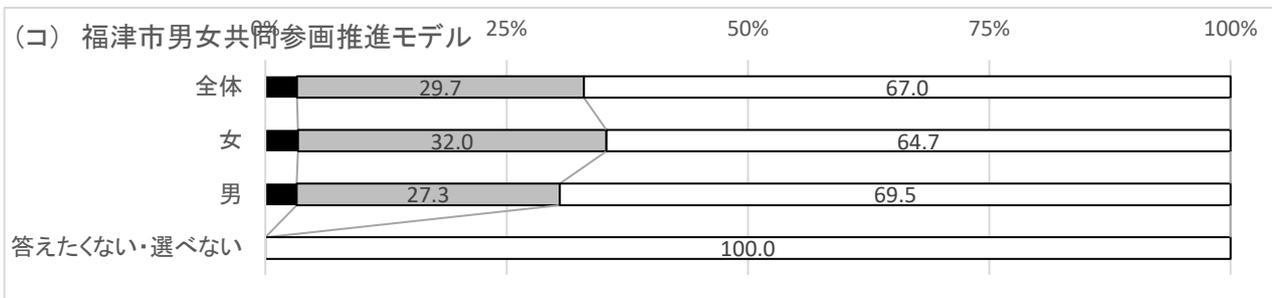
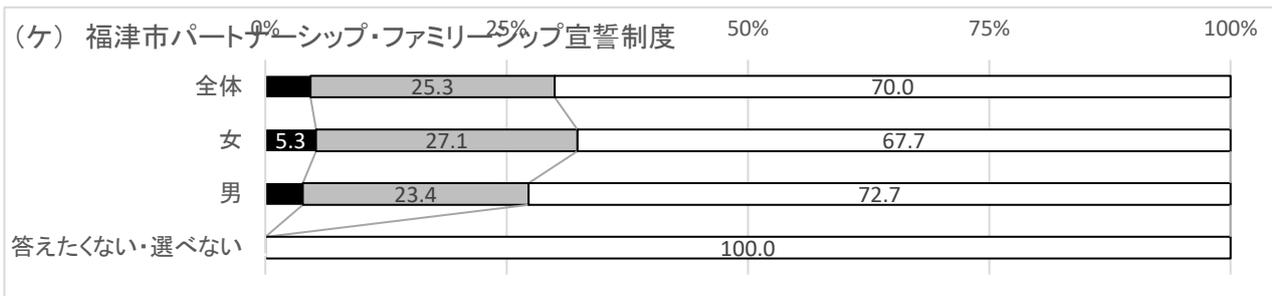
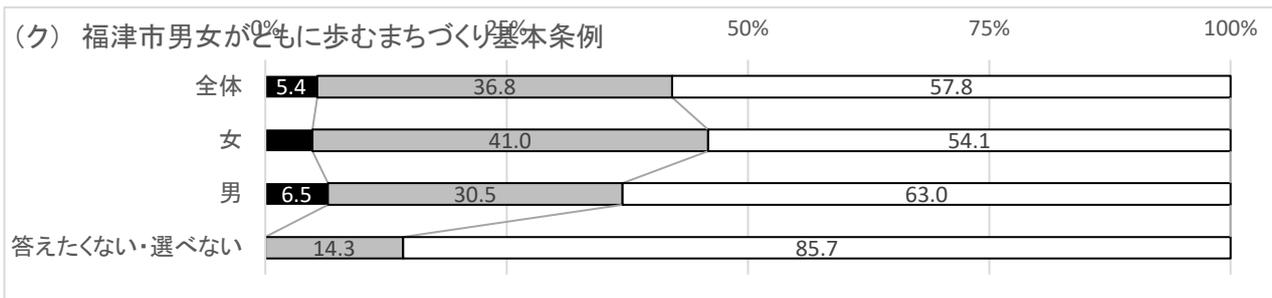


	内容を知っている	聞いたことがあるが内容は知らない	知らない
(ア) 男女共同参画社会	1	2	3
(イ) ジェンダー平等	1	2	3
(ウ) リプロダクティブヘルス・ライツ ※	1	2	3
(エ) ワーク・ライフ・バランス	1	2	3
(オ) DV防止法	1	2	3
(カ) 児童虐待防止法	1	2	3
(キ) 性的同意	1	2	3
(ク) 福津市男女がともに歩むまちづくり基本条例	1	2	3
(ケ) 福津市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度	1	2	3
(コ) 福津市男女共同参画推進モデル	1	2	3
(サ) 男女共同参画宣言都市・ふくつ	1	2	3

※性と生殖に関する健康と権利：自分の望むものを選んで決められること

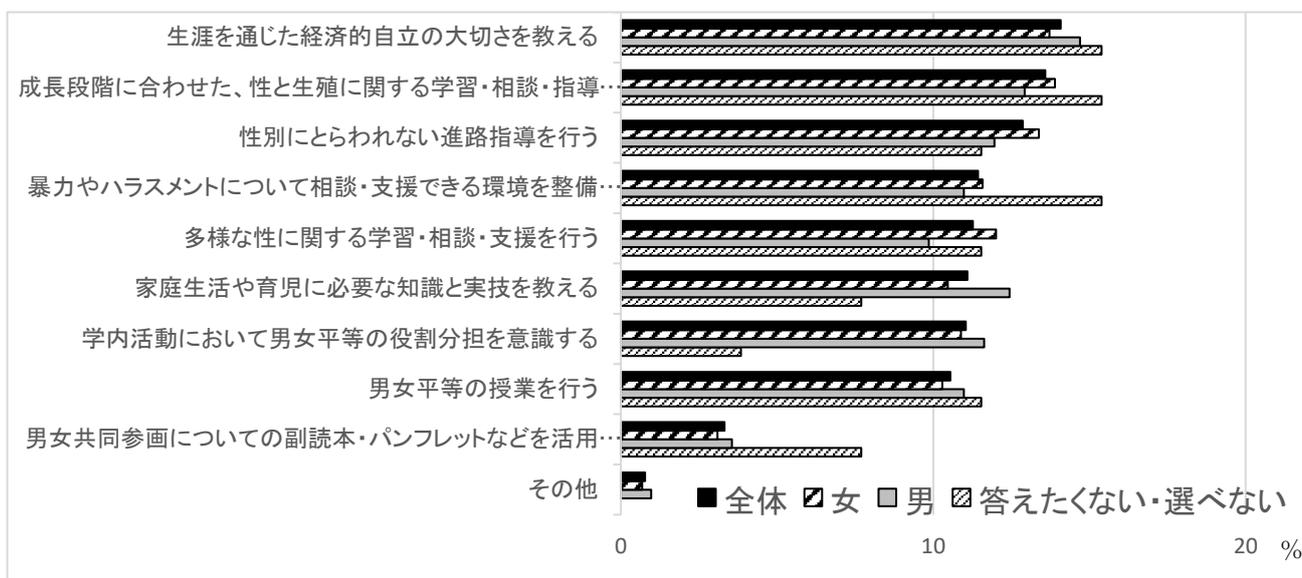






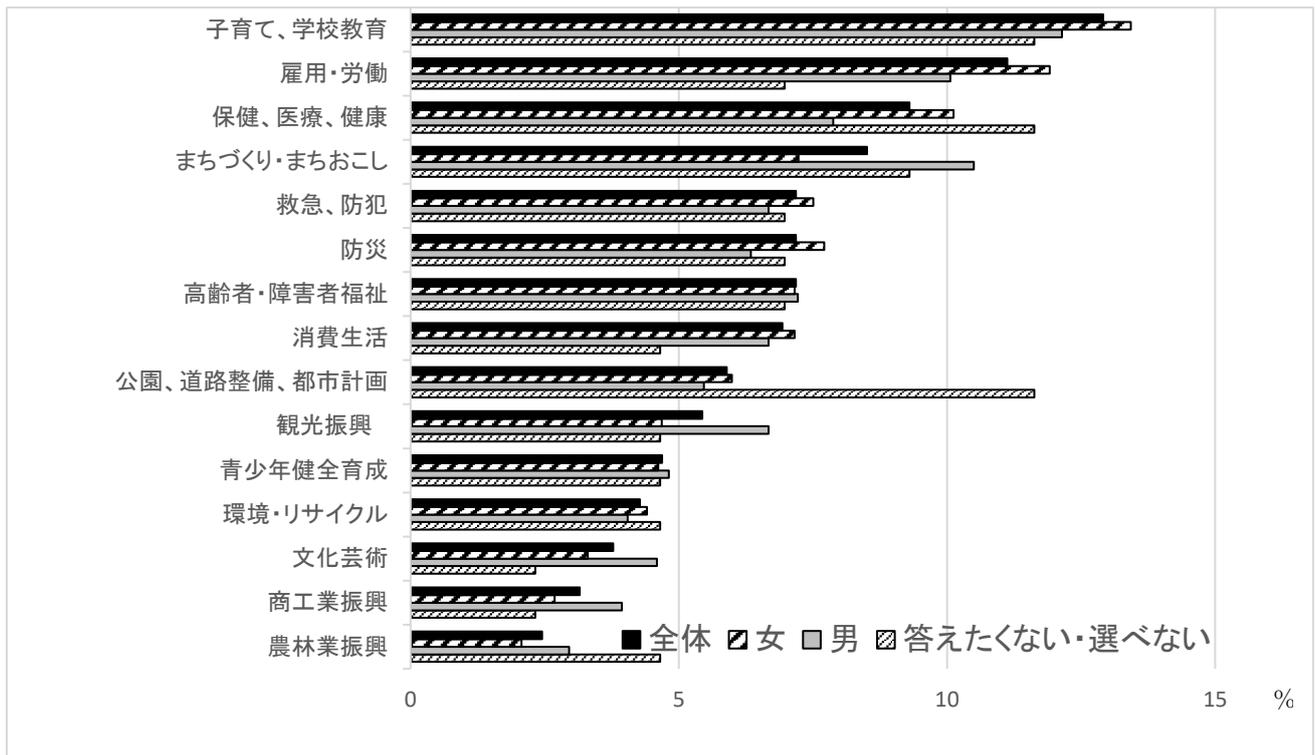
問20 学校教育（小・中・高等学校）のなかで男女共同参画をすすめるための取り組みとして、特に力を入れるべきものは何だと思えますか。あなたの考えに近いものをすべて選んでください。

- 1 男女平等の授業を行う
- 2 学内活動において男女平等の役割分担を意識する
- 3 男女共同参画についての副読本・パンフレットなどを活用する
- 4 多様な性に関する学習・相談・支援を行う
- 5 成長段階に合わせた、性と生殖に関する学習・相談・指導を行う
- 6 生涯を通じた経済的自立の大切さを教える
- 7 家庭生活や育児に必要な知識と実技を教える
- 8 性別にとらわれない進路指導を行う
- 9 暴力やハラスメントについて相談・支援できる環境を整備する
- 10 その他（具体的に： _____）



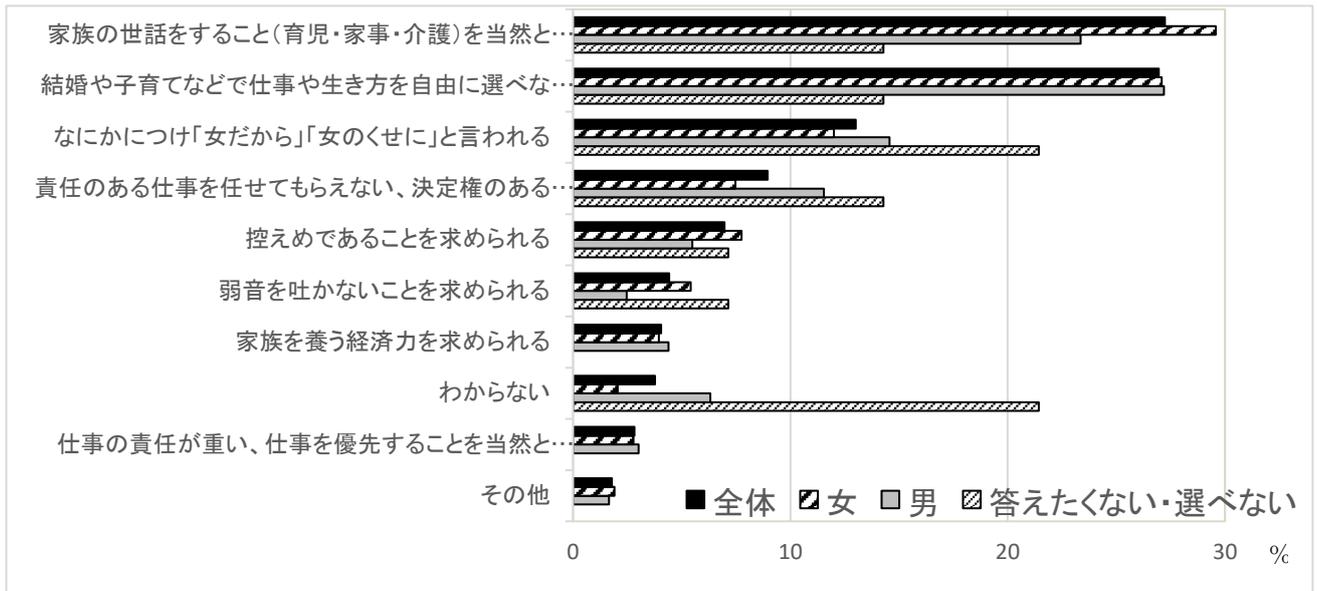
問21 行政や地域活動の各分野において、今後、特に女性の意見が反映されるべき分野は何だと思えますか。あなたの考えに近いものをすべて選んでください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 まちづくり・まちおこし | 9 防災 |
| 2 農林業振興 | 10 救急、防犯 |
| 3 商工業振興 | 11 公園、道路整備、都市計画 |
| 4 観光振興 | 12 青少年健全育成 |
| 5 文化芸術 | 13 子育て、学校教育 |
| 6 雇用・労働 | 14 消費生活 |
| 7 高齢者・障害者福祉 | 15 環境・リサイクル |
| 8 保健、医療、健康 | |



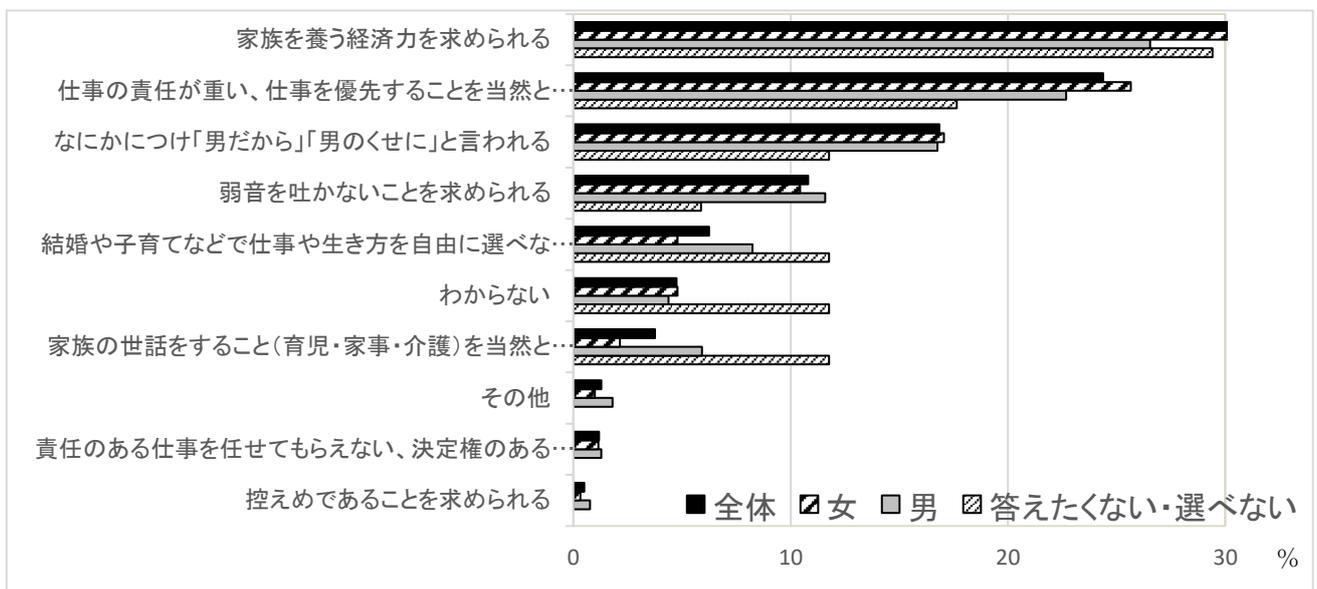
問22 女性が生きづらさを感じる理由は何だと思いますか。あなたの考えに近いものをすべて選んでください。

- 1 なにかにつけ「女だから」「女のくせに」と言われる
- 2 結婚や子育てなどで仕事や生き方を自由に選べないことがある
- 3 家族の世話をすること（育児・家事・介護）を当然と思われる
- 4 家族を養う経済力を求められる
- 5 仕事の責任が重い、仕事を優先することを当然と思われる
- 6 責任のある仕事を任せてもらえない、決定権のある役職に就けない
- 7 控えめであることを求められる
- 8 弱音を吐かないことを求められる
- 9 わからない
- 10 その他（具体的に： _____)



問 2 3 男性が生きづらさを感じる理由は何だと思えますか。あなたの考えに近いものをすべて選んでください。

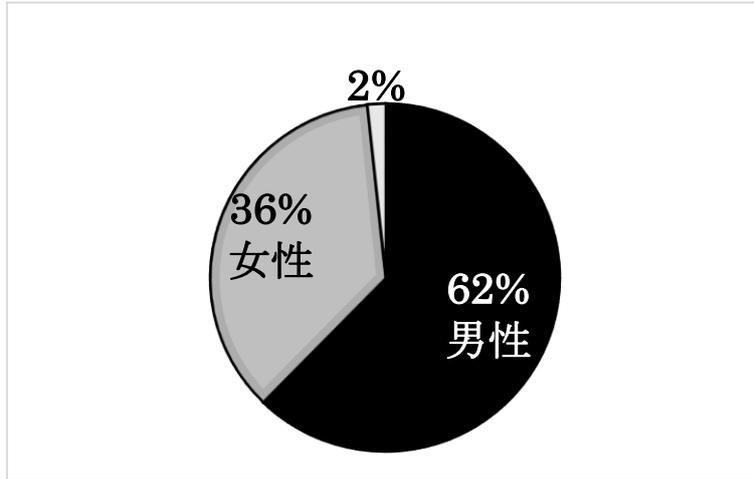
- 1 なにかにつけ「男だから」「男のくせに」と言われる
- 2 結婚や子育てなどで仕事や生き方を自由に選ばないことがある
- 3 家族の世話をすること(育児・家事・介護)を当然と思われる
- 4 家族を養う経済力を求められる
- 5 仕事の責任が重い、仕事を優先することを当然と思われる
- 6 責任のある仕事を任せてもらえない、決定権のある役職に就けない
- 7 控えめであることを求められる
- 8 弱音を吐かないことを求められる
- 9 わからない
- 10 その他(具体的に: _____)



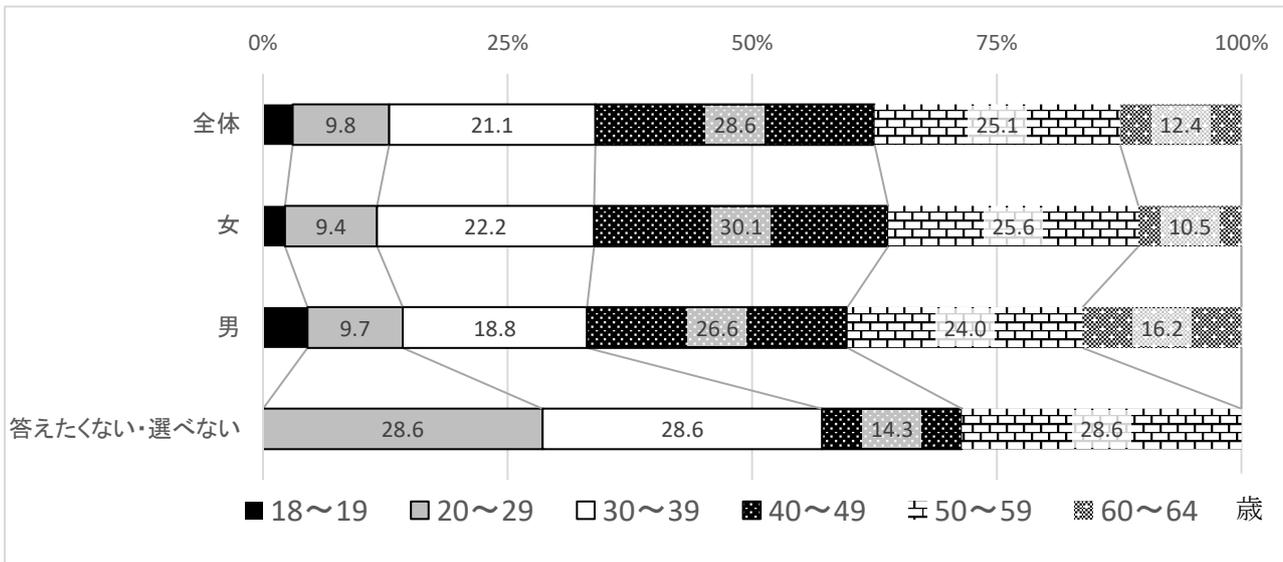
あなたご自身のことやご家族のことについておたずねします。

F1 あなたにあてはまるものをお知らせください。

- 1 女性 2 男性 3 答えたくない・選べない

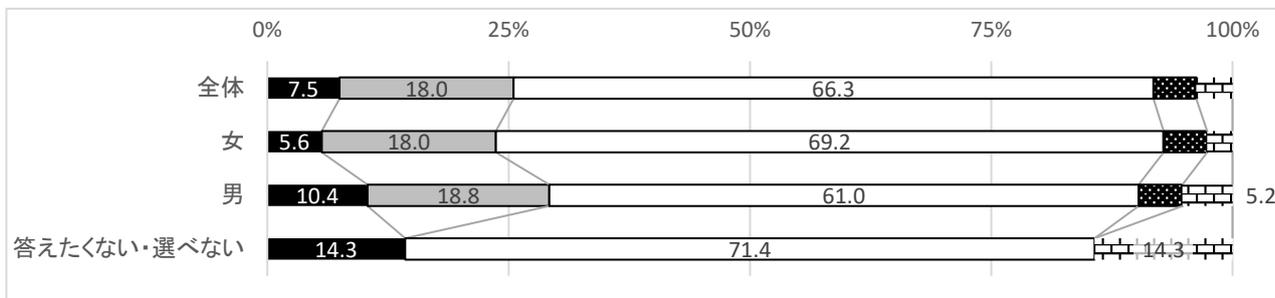


F2 あなたの年齢をお知らせください
() 歳



F 3 あなたの世帯の状況についてお知らせください。

- 1 単身（同居人はいない）
- 2 夫婦・パートナーのみ
- 3 親と子の二世帯
- 4 親と子と孫の三世帯
- 5 その他



F 4 あなた自身も含め、同居のご家族に次にあげる方はいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 乳幼児（3歳未満）
- 5 高校生
- 2 未就学児
- 6 専門学校・短大・大学・大学院生
- 3 小学生
- 7 65歳以上の人
- 4 中学生
- 8 1～7以外の人

